

保護者の皆さまへ

寝屋川支援校長室だより

令和6年11月8日 No.8
大阪府立寝屋川支援学校
校長 阪本 友輝
准校長 荒木 聖



11月に入り、ようやく秋の季節を感じられるようになりました。特に朝晩の冷え込みが、早くも冬の到来を予感させ、季節の移り変わりを実感する今日この頃です。保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

オープンスクールについて

10月29日、31日、2日間開催されたオープンスクールでは、保護者様、地域の方々合わせて470人を超えるご参加がありました。参加された方からは、「子どもたちの学校での様子や頑張って取り組んでいる姿を見ることができてよかった」「先生方の指示の出し方や、教材、教室環境など大変勉強になりました」などのご感想を頂き、教職員一同、大変励みになっております。

50周年記念行事について

11月1日に開催いたしました50周年記念式典は、大きな問題もなく無事に終了いたしました。これもひとえに、子どもたちの頑張りやPTA役員を始めとする保護者の皆様や関係機関の皆様のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。



式典の最後は、子どもたちから集めた言葉を歌詞とした50周年記念ソング「ねやがわレボリューション」に合わせた児童・生徒のダンス披露があり、とても良い時間となりました。

式典の様子は、動画にてご覧いただけるように準備を進めております。また改めてご案内しますので、今しばらくお待ちください。

次の50周年記念関連事業として、児童・生徒を対象とした鑑賞会が11月19日（火曜日）に開催され、保護者の皆様にもご覧いただける学習発表会が11月30日（土曜日）に予定されています。創意工夫にあふれた学習発表会を、どうぞお楽しみください。

写真販売について

本校では令和4年度まで、懇談時に廊下に掲示してある写真を確認いただき、申し込みと現金の受け取りを学校で行ってまいりました。

この販売方法について、教員による金銭の取り扱いを控える必要性から、学校懇談会でご意見をうかがい、令和5年度よりWebによる販売に切り替えております。

Web販売の導入にあたっては、遠方にお住いのご祖父母やご親類の方等にも写真をご覧いただくことができる等の便利な面がある反面、1年間この販売方法を行う中で様々な課題が見つかり、現在それらの改善に向けて再調整しているところです。

懇談でもいくつかのご意見をいただいておりますが、写真は子どもたちの様子を保護者の皆様にご覧いただくにあたり、大切なものであることは重々承知しております。



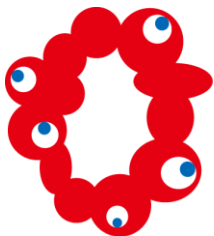


一方、春に教育庁との連名でお手紙も出しております通り、教員の業務改善が国を挙げての喫緊の課題となっている中、子どもたちの安全への配慮、及び、教育活動に尽力しながらの写真撮影、撮影した写真の選定業務については、ご想像以上に労力や時間が必要となっております。この労力や時間を、子どもたちの日々の生活や行事における安全確保や指導支援に生かしたいと考えています。

販売のなかった行事等につきましても、連絡帳や学年だより等でのお知らせや、卒業アルバム等でカバーできますよう進めてまいります。歯痒い思いを感じさせております事、誠に申し訳ございません。

保護者の皆様により満足していただけるようにしつつ業務改善を図り、日々の子どもの学校生活を更に充実させることができますよう、現在、様々な業者と協議を重ねておりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

万博子ども招待事業について



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO 2025

EXPO 2025 大阪・関西万博

開催期間：2025年4月13日(日) -
10月13日(月)184日間

開催場所：大阪 夢洲(ゆめしま)

来年開催されます「EXPO 2025 大阪・関西万博」に関して、大阪府は「万博子ども招待事業」を進めております。(詳しくはリンク先でご確認ください。)

(リンク先 https://www.pref.osaka.lg.jp/o090110/kodomo_seisyonen/banpakusyoutai-f01/index.html)

この事業に関連して、本校に在籍している児童・生徒についても、学校教育活動(校外学習などの活動)の一環として「EXPO 2025 大阪・関西万博」に参加できるかどうかの判断を府教育庁から求められました。

これまで府教育庁から、児童・生徒招待事業にかかる臨時説明会が幾度となく行われてきましたが、万博には多くの来場者が予想されており、本校の児童生徒が安心して参加できるかどうかについて、不安が拭い切れていないのが現状です。



これまで本校の児童生徒が安全に安心して参加できる方法を模索してきましたが、安全に参加できる観光バスが手配できたとしても、本校から会場までの距離を考えると、たどり着



けるかどうかわかりません。また到着したとしても、バス乗降場から会場入口まで1Km程度あると聞いており、時間的にパビリオンに1つ入れるかどうか、お弁当を食べる場所を探してあわてて食べて帰ってくるだけといったことになりかねません。大阪府全体を見ても、会場に近い学校と遠い学校で対応が分かれている状況です。

また、最新の情報によると、多くのパビリオンでは少人数グループで予約を取ることで、より深い体験ができることが特徴のようです。しかし、特別支援学校がこの事業を利用して参加した場合、事業側が設定したパビリオンに行くこととなります。学校単位で大人数が参加できるパビリオンの数は限られており、児童・生徒がそれぞれ行きたいパビリオンに行け

る可能性は限りなく低いと思われま

す。学校単位で参加しない場合、在籍する児童・生徒にはひとり1枚のチケットが配付されることもあり、子どもたちの負担を考慮すると、本校としては不参加が妥当だと判断いたしました。

様々なご意見があるかと思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



PTA主催 秋祭りについて



11月7日(木)、本校体育館で開催されたPTA主催の『秋祭り』の様子をお伝えします。

全学部・全学年が参加できるよう、授業時間ごとに各学年の参加時間が割り振られており、順番に会場である体育館を訪れました。



会場には、ボール投げ、ポッチャチャレンジ、スマートボール、割りばし落とし、射的、スリッパ投げ、フオトスポットなど多彩なコーナーが設けられ、児童・生徒たちは教員の付き添いのもと、とても楽しそうに参加していました。各ゲームコーナーでは、条件をクリアすると『たつじんカード』がもらえる仕組みになっており、カードをゲットした児童・生徒たちは、誇らしげに周りを見せていました。



フォトスポットでは、PTA 役員の知人の方にご協力いただき、写真撮影をしていただきました。撮影した写真は、後日 PTA で現像され、各クラスに配布される予定です。



秋祭りは大盛況のうちに無事終了いたしました。これもひとえに、企画・運営や前日の準備などにご協力いただいた PTA 役員の皆様をはじめ、保護者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。